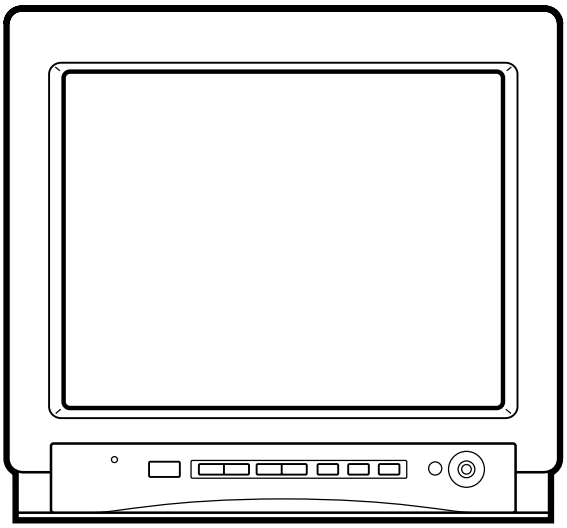
ORION

AC/DC 2電源
10型ポータブルカラーテレビ
品番 10AD5 / WH / YE

# 取扱説明書



もくじ


**はじめに**

安全上のご注意 ..... 2
主な特長 ..... 6
各部のなまえ ..... 7
リモコンについて ..... 8
アンテナの接続と電源のとりかた ..... 10
チャンネルの合わせかた ..... 12

**テレビの操作**

テレビを見る ..... 14
映像調整のしかた ..... 16
他の機器とつないで楽しむ ..... 17

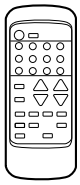
**必ずお読みください**

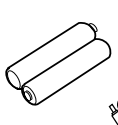
故障かな？と思ったら ..... 18
仕様 ..... 19
アフターサービスについて ..... 19

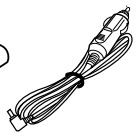

このたびはオリオンカラーテレビをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

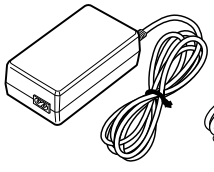
■ 説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。お読みになったあとは大切に保存し、わからないときに再読してください。
■ 保証書は必ず「販売店／購入日」等の記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
■ この取扱い説明書は10AD5 / WH / YEが共通になっています。

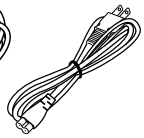
**付属品をお確かめください。**

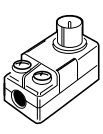

リモコン ×1

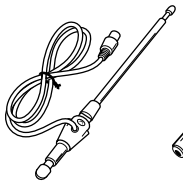

単4乾電池 ×2


カーバッテリーコード×1


ACアダプター ×1


ACコード ×1


変換プラグ ×1


ロッドアンテナ ×1


カーアンテナ用変換アダプター×1

# 安全上のご注意

この取扱説明書の文中にでてくる「テレビ」「本機」ということばには、「付属品」や「別売品」も含まれています。

ご使用の前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保存してください。

ORION製品は安全に十分に配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。
**本機および付属品**をご使用になるときは事故を防ぐために、次の注意事項をよくご理解の上必ずお守りください。

| | |
|---|---|
| ⚠ **警告** | この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。 |
| ⚠ **注意** | この表示の注意事項を守らなかった場合、人がけがをしたり、物的な損害を受けたりする可能性がある内容を示しています。 |

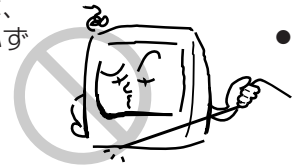
**絵表示について**
この取扱説明書では、絵表示をしています。その表示の意味は次のようになっています。

| 絵表示の例 | 注意(警告を含む)を促す記号 | 行為を禁止する記号 | 行為を強制したり指示する |
|---|---|---|---|
| |  高圧注意 |  接触禁止 |  プラグをコンセントから抜け |

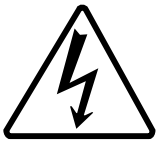
## ⚠ 警　告

**電源コードやプラグの損傷による火災・感電を防ぐため、次のことをお守りください**

- 電源コードやプラグを傷つけたり、破損させたり、加工しないでください。
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、加熱したりしないでください。
- 重いものをのせたり、電源コードがテレビの下敷きにならないようにしてください。
- 電源コードの表面のビニールが溶けるのを防ぐため熱器具に近づけないでください。
- 電源コードを抜くときは、コードを引っぱらずに必ずプラグをもって抜いてください。



**分解や改造をしない**
**火災や感電の原因**となります
キャビネットを開けないでください。
内部には高電圧部分があるため、**感電の原因**となります。
お客様による修理は、絶対しないでください。内部の点検、調整、修理は、お買い上げ店にご依頼ください。


高圧注意


分解禁止

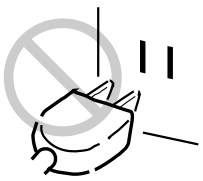
**内部に異物や水分を入れない**
金属類や燃えやすいもの、水分などが内部に入ると、**感電や火災の原因**となります
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 通風孔から金属類や燃えやすいものを内部に差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
- 本機の上に水の入った容器や植木鉢、小さな金属類(安全ピンやヘヤピンなど)を置かないでください。
- 水がかかるような場所や砂浜、砂地など砂ぼこりの多いところでは使用しないでください。水辺、雨天、降雪中、海岸、風呂場での使用は特にご注意ください。



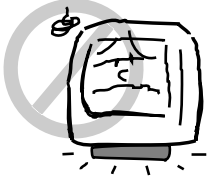

水場での使用禁止

**本機は国内専用です**
電源プラグを交流100ボルト(AC100V)の家庭用電源コンセントまたはDC12V以外にはつながないでください。異なる電源電圧で使用すると**火災や感電の原因**となります。


AC100Vまたは
DC12V以外禁止

**設置場所や取り付けには気を付けて**
**水平で安定した場所に設置する**
ぐらついた台や傾いたところなどに置かないでください。落下による**けがや物損事故の原因**となることがあります。特に、車載用としてご使用になるときは次のことにご注意ください。誤った取り扱いをすると、**思わぬ事故の原因となります。**

- 転倒・落下しないよう、市販の取り付けキットやベルト等でしっかりと固定してください。
- ブラウン管の前面が特に重く、前方向に傾きやすいため、設置の際は十分にご注意ください。
- 本体の底面より広い平らな台を使用してください。本体の底面より狭い台に置くと、本体底面に負荷がかかり故障の原因になります。
- 本体の振動を防止するためにクッション材を使用する場合には、硬質ゴム等の硬いクッション材を使用して下さい。ウレタンやスポンジ、発泡スチロール等の柔らかいクッション材は製品の設置が不安定となります。また本体底部の通風孔がふさがれ火災の原因になりますので使用しないでください。
- 製品とクッション材の間に硬い板などを敷いて下さい。硬い板などを敷かない場合、設置が不安定となります。
- 運転者の視界や運転操作の妨げになる位置に取り付けないでください。
  誤った設置は**交通事故の原因**になります。
- 前方視界やエアーバックなど、安全装置の妨げになる位置やチェンジレバーやブレーキペダル、ハンドル付近など運転の支障をきたす位置には取り付けないでください。
- ステアリングやブレーキなど保安部品のボルトやナットを使用して取り付けないでください。



本体より幅の狭い台禁止

- 雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れないでください。**感電の原因**になります。



接触禁止

**運転中は本機を操作しないで！**
自動車の運転中に運転者はチャンネル切り換え、音量調節等の操作をしないでください。必ず安全な場所に車を停車させてから操作してください。**交通事故の原因**となります。

**運転中はテレビ、ビデオを見ないで！**
運転者がテレビやビデオを見るときは、かならず安全な場所に車を停車させてください。**交通事故の原因**となります。



**使い方に気を付けて**

- 付属のカーバッテリーコード以外は使用しないでください。**火災や感電の原因**となります。
- DC12V マイナスアース車で使用のこと。DC12V マイナスアース車専用です。
- 大型トラックなど 24 V車には使用できません。**火災や故障の原因**になります。

**異常時の処置**
故障のまま使い続けると、**火災や感電、けがの原因**となります。
次のような症状が見つかったら



- 異常な音や臭いがする、煙が出ている。
- 内部に水や異物が入った。
- 本機や AC アダプターを落とした、一部を破損した。
- 正常に動作しない。(画面が映らない、音がでない)
- 電源コードやプラグに傷がある。

**ただちに、電源スイッチを切って電源コードをコンセントから抜きお買い上げ店または、サービスセンター（裏表紙に記載）に修理をご依頼ください。**

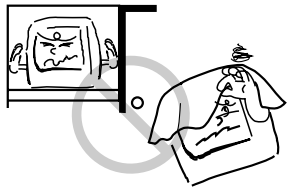


プラグをコンセントから抜け

# ⚠ 注　意

**風通しの良い場所に置く**
本機および AC アダプターの通風孔(放熱のための穴)をふさがないでください。内部に熱がこもり**発火やけが、感電の原因**となることがあります。

- 密閉したラックの中に入れないでください。
- じゅうたんや布団のような柔らかいものの上に置かないでください。
- 布団や毛布や布をかけないでください。
- 窓をしめきった自動車内や暖房器具のそばや直射日光が当たる場所など高温になるところに置かないでください。
  許容周囲温度：-20℃～60℃
  許容動作温度：5℃～40℃
- 本機の設置は壁から10cm以上の間隔をあけてください。
- 高温多湿の場所、自動車内やトランク内等に放置しないでください。



**湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない**
**火災や感電の原因**となることがあります。



**本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない**
倒れたり、こわれたりして、**けがの原因**となることがあります。特に小さなお子様には気を付けてあげてください。



**エンジンを止めたままテレビを見ない**
バッテリーが上がり、エンジンがかからなくなることがあります。



禁止

**エンジン始動の時**
テレビの電源スイッチは必ずOFFにしてください。また使用後は必ず電源スイッチを切ってACアダプターまたはカープラグを抜いてください。



**付属のロッドアンテナをお使いになる時は、周りに注意してください。**
アンテナの先端で周囲の人に傷害を与えたり、物を壊したりする原因になります。



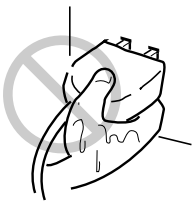
**安全のため電源プラグを抜く**
次の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。**思わぬ火災や感電の事故から防ぎます。**

- 旅行などでしばらく使わない場合
- お手入れをする場合
- 本機を移動させる場合(この場合は、接続コードなどもはずしてください。)



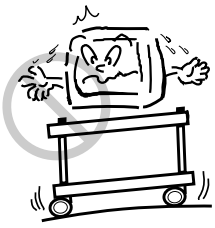
プラグをコンセントから抜く

**濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない**
**感電の原因**となることがあります。

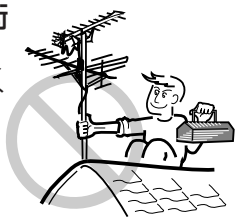


**キャスター付テレビ台に置くときは、キャスター止めをする**
可動式の台は動きやすいため、転倒によるけがの原因となることがあります。

**キャスター止めをする**



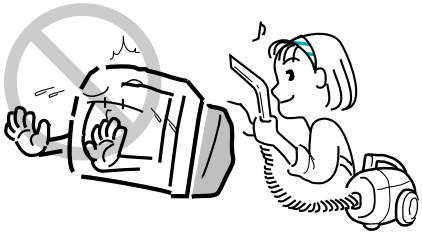
**外部アンテナ工事は技術と経験が必要です**
お買い上げ店にご相談ください。



**適正な音量で！**
運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度でご使用下さい。
車外の音が聞こえない状態で運転すると、**事故の原因**となることがあります。

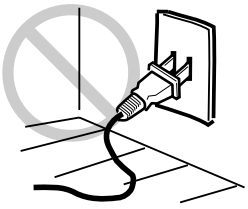
**1年に1度は内部の掃除をお買い上げ店にご依頼ください**
内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、**火災や故障の原因**となります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。

- お客様ご自身による内部の掃除は絶対にしないでください。感電の原因となります。
- 内部清掃費用については、お買い上げ店にご相談ください。



**付属のACアダプターについて**
- 家庭用電源（AC100V、50/60Hz）をご使用のさいは、必ず付属のACアダプターをお使いください。
- 付属のACアダプターは、本機以外の他の製品にはお使いにならないでください。

**ときどきは電源コンセントやプラグの点検を**
長い間コンセントにプラグを差し込んだままにしておくと、ほこりがたまり、湿気が加わることで漏えい電流が流れ、**火災の原因**となることがあります。
電源プラグがはずれかけていたり、破損したりしている場合は、特に危険です。



**思わぬ事故を防ぐために**
- コンセントの周りにほこりをためないようときどき掃除をしてください。
- 電源プラグがしっかりと差し込まれているか確かめてください。
- コンセントやプラグに異常がないか確かめてください。

**もし、異常があるときはすぐにお買い上げ店または、ドウシシャサービスセンターにご相談ください。**

# 主な特長

**AC/DC(12V) 2電源方式**
持ち運びに便利な軽量、小型カラーテレビです。ご家庭ではもちろん、車の中でも使えますので、ロングドライブや、渋滞のときに威力を発揮します。

**オンスクリーン表示**
映像調整をはじめ、チャンネル合わせ・オートチャンネルメモリーをテレビ画面を見ながら設定できます。またチャンネルなどを画面上に表示しておくことができます。

**映像調整**
手元のリモコンで、「明るさ」・「明暗」・「色」・「色あい」・「シャープネス」をお好みの映像に調整して記憶させることができます。

**オートチャンネルメモリー機能付き**
メニュー画面で「オートCHメモリー」を選ぶと、ワンタッチで受信状態の良いチャンネルをダイレクトチャンネルボタンに記憶します。

**オートサーチ機能付き**
車で遠くにお出かけの時など、その地域の放送局を選ぶときに便利な選局機能です。

**おやすみタイマー**
おやすみ前にタイマーをセットしておくと、自動的にテレビを消すことができます(10分刻み、最長120分まで)。

**無信号オフ**
消し忘れても、テレビ放送終了後、約15分で電源が切れる親切設計です。

**多機能リモコン**
リモコンで離れたところから電源の入／切、選局・音量調整、接続した外部機器への切り換え、映像調整などが簡単に操作できます。

**ダイバーシティシステム対応**
車で使用するとき、ダイバーシティユニット(別売)を接続すると、走行中でも安定した映像が受信可能になります。

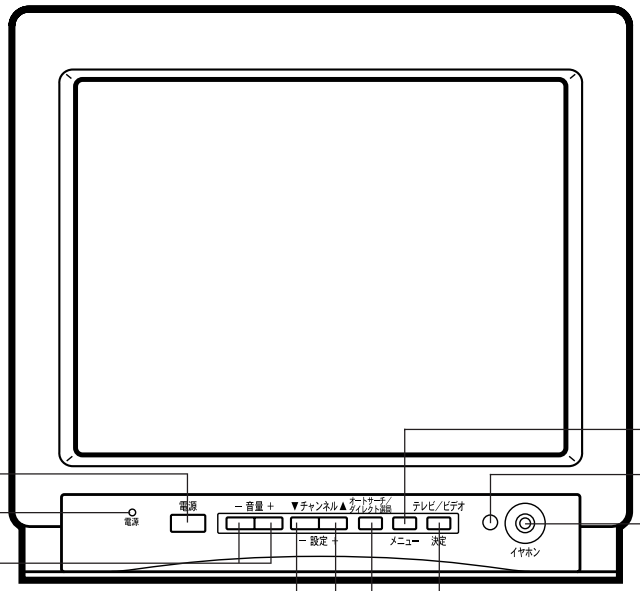
**AV入力／出力端子付き**
後面の音声／映像の入力／出力端子に、他のAV機器を接続して、音声や映像を幅広く楽しむことができます。

**ゲームポジション機能**
ゲームポジションを選ぶと、目にやさしい画面でゲームを楽しむことができます。またゲームタイマーが付いていますので、ゲーム経過時間を確認することができます。

# 各部のなまえ

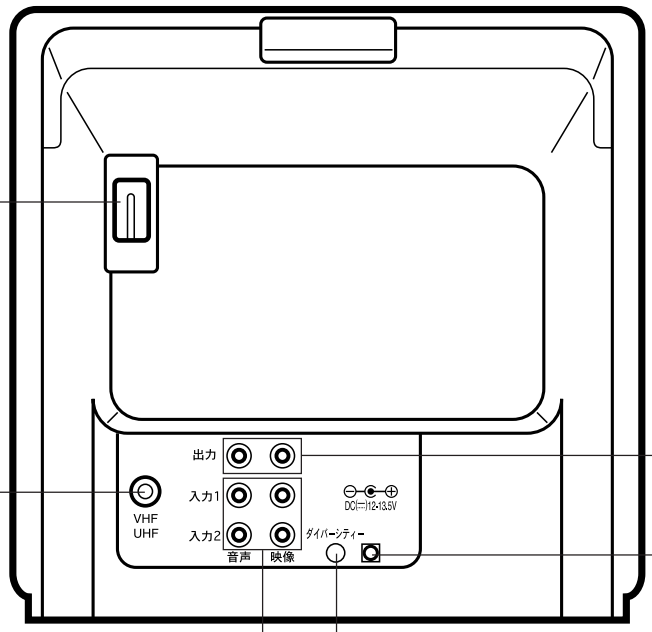
本文の操作説明はリモコンによる操作で説明しています。本体で操作する場合、リモコンと同じなまえのボタンは同じ働きをします。

## 前 面



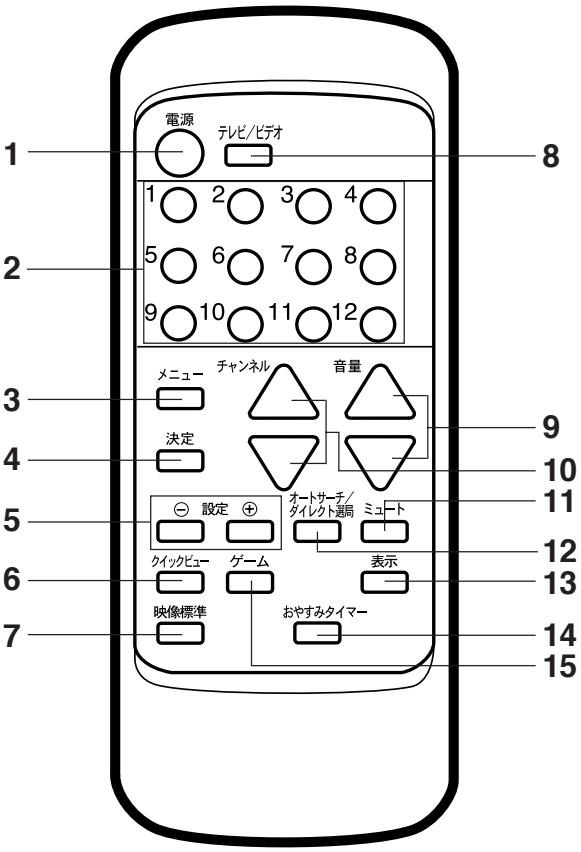

電源ボタン
電源ランプ
音量調整ボタン
チャンネル/設定ボタン
メニューボタン
リモコン受光部
イヤホン端子
テレビ／ビデオ切換／決定ボタン
オートサーチ／ダイレクト選局切換ボタン

## 後 面




ロッドアンテナホルダー
VHF/UHFアンテナ入力端子
音声／映像出力端子
DC入力端子(センターピン⊕)
ダイバーシティ出力端子
音声／映像入力(1、2)端子

# リモコンについて

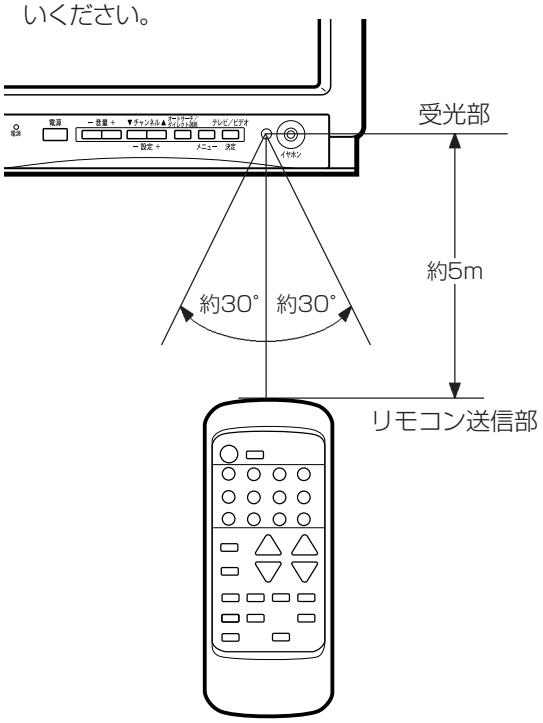



## リモコンのなまえ

1. **電源ボタン ー** テレビの電源を「入」・「切」するときに押します。
2. **ダイレクトチャンネルボタン ー** 1～12までの希望チャンネルを直接選局することができます。
3. **メニューボタン ー** メニュー画面を表示するとき、終了するときに押します。
4. **決定ボタン ー** メニュー画面の項目を決定するとき、また各設定項目を決定するときに使います。
5. **設定(⊕/⊖)ボタン ー** メニュー画面の項目を選ぶとき、また各設定項目を選ぶときに使います。
6. **クイックビューボタン ー** ボタンを押すと、直前にご覧になっていたチャンネルに切り換わります(P.15参照)。
7. **映像標準ボタン ー** ボタンを押すごとに「映像標準」、「映像ユーザーメモリー」の映像に切り換えることができます(P.16参照)。
8. **テレビ/ビデオボタン ー** ボタンを押すごとに、テレビ画面、外部入力画面、ゲーム画面に切り換わります(P.17参照)。
9. **音量▲/▼ボタン ー** ▲ボタンを押すと、音が大きくなります。▼ボタンを押すと、音が小さくなります(P.14参照)。
10. **チャンネル▲/▼ボタン ー** ▲ボタンを押すと、チャンネルが順番に切り換わります。▼ボタンを押すと▲ボタンと逆方向に切り換わります。また、「外部入力」、「ゲーム」画面に切り換えられます。
11. **ミュートボタン ー** ボタンを押すと、音が消えます。もう一度押すと音は復帰します(P.15参照)。
12. **オートサーチ／ダイレクト選局ボタン ー** ポジション選局とサーチ選局との選択時に使います(P.12, 13参照)。
13. **表示ボタン ー** 画面にチャンネル番号を表示したいとき、またマニュアルサーチのときチャンネルの表示を変えたいときに使います(P.13, 15参照)。
14. **おやすみタイマーボタン ー** 就寝前にタイマーを合わせると、おやすみタイマーが作動し、自動的に電源が切れます(P.15参照)。
15. **ゲームボタン ー** ボタンを押すと電源が入りテレビゲーム画面になります。押すごとにテレビゲーム画面と前に見ていたチャンネル画面(ビデオを見ていたときはビデオ画面)を切り換えます。

## リモコンの使いかた

●リモコンは、本体のリモコン受光部の正面から約5メートル、左右30度、上下30度の範囲でお使いください。




**正しく動作させるために**

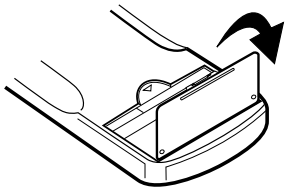
次のような場合、リモコンが誤動作したり、動かないことがあります。

●本体とリモコンの間に障害物があるとき
●リモコン受光部に直射日光などの強い光があたったとき
●ビデオなどのリモコンを本機に向けて操作したとき

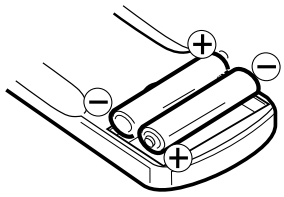
## 乾電池の入れかた

●乾電池は単４乾電池(２本付属)をご使用ください。

**1** **電池ぶたをはずす。**
電池ぶたを矢印の方向に開きます。

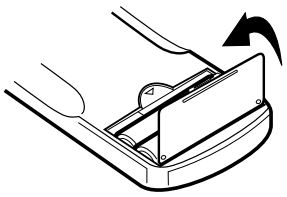


**2** **乾電池を入れる。**
付属の単4乾電池を⊕⊖の表示どおりに入れます。



ご注意 極性(⊕⊖)を間違えないように入れてください。

**3** **電池ぶたを閉める。**
電池ぶたを矢印の方向にもどします。



## 乾電池の取扱いについて

● 乾電池の使い方を誤りますと、液漏れや発熱、破裂するおそれがありますので次のことをお守りください。

**⚠警告**
- 火中へ投入、加熱、分解しない
- ショートさせない
- 充電しない

**⚠注意**
- (⊕/⊖)の表示どおりに入れる
- 指定以外の電池を使わない
- 種類の違う電池、または新しい電池と古い電池を混ぜて使わない
- 使い切った電池はすぐに取り出す
- しばらく使わないときは取り出しておく

**万一液漏れしたら**
●液をよくふき取る
●液が皮膚や衣類に付着した場合は多量の水で洗い流す

# アンテナの接続と電源のとりかた

**⚠ 警告**

**指定以外の電源を使わないでください。**
この説明書で指定された形式の電源器具をお使いください。
指定以外の電源を使用すると**故障の原因**になるばかりか、思わぬ事故につながります。

**⚠ 注意**

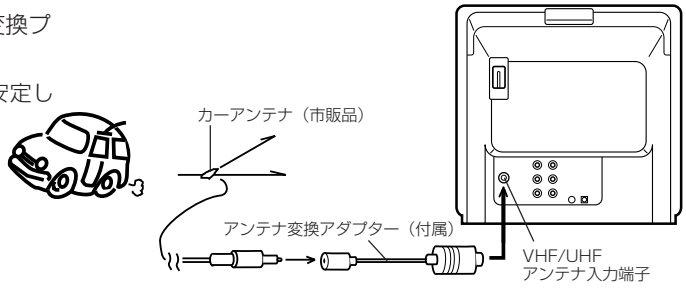
- 使用後は安全のためかならずA C アダプターまたはカープラグを抜いてください。
- 車のエンジンを切った状態で本機を長時間ご使用になると、車のバッテリーが上がりますのでご注意ください。
- カーバッテリーコードは正しく接続してください。接続が不十分ですと、接触不良を起こし、先端部等が変形することがあります。
- エンジン始動時には、本機の電源はかならず切ってください。
- 使用後は、かならず電源を切ってください。

## 車でご使用になる場合

### カーアンテナ線のつなぎかた

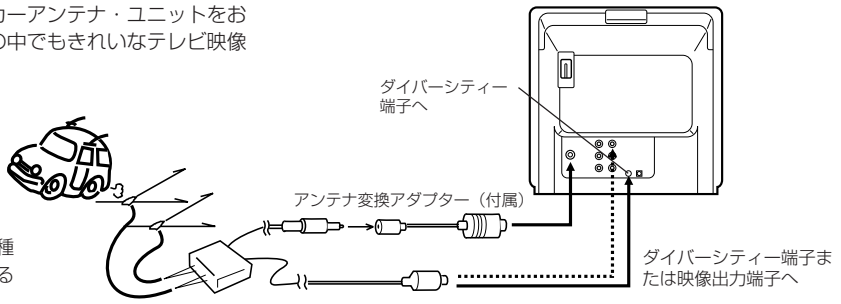
市販品のカーアンテナと、付属のアンテナ変換プラグを図のように正しく接続します。

注 走行中の車内では電波状況が不安定で、安定した映像が得られないことがあります。
（山の中や、ビルの谷間などでは特に電波状況が悪くなります。）




### きれいなテレビ映像を楽しみたいとき

市販品のダイバーシティー用カーアンテナ・ユニットをお買い求めいただきますと、車の中でもきれいなテレビ映像を楽しめます。



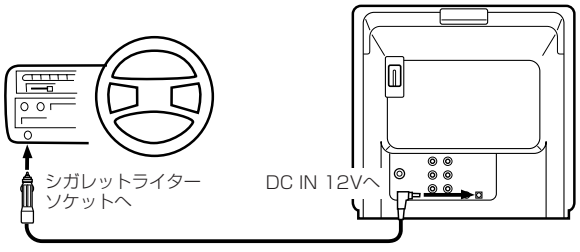

ダイバーシティーユニットの機種により、映像出力端子を使用する場合があります。

### 自動車の電源を使用する場合 DC12V

付属のカーバッテリーコードを図のようにシガレットライターソケットと本機のDC IN端子(DC IN 12V)に正しく接続します。

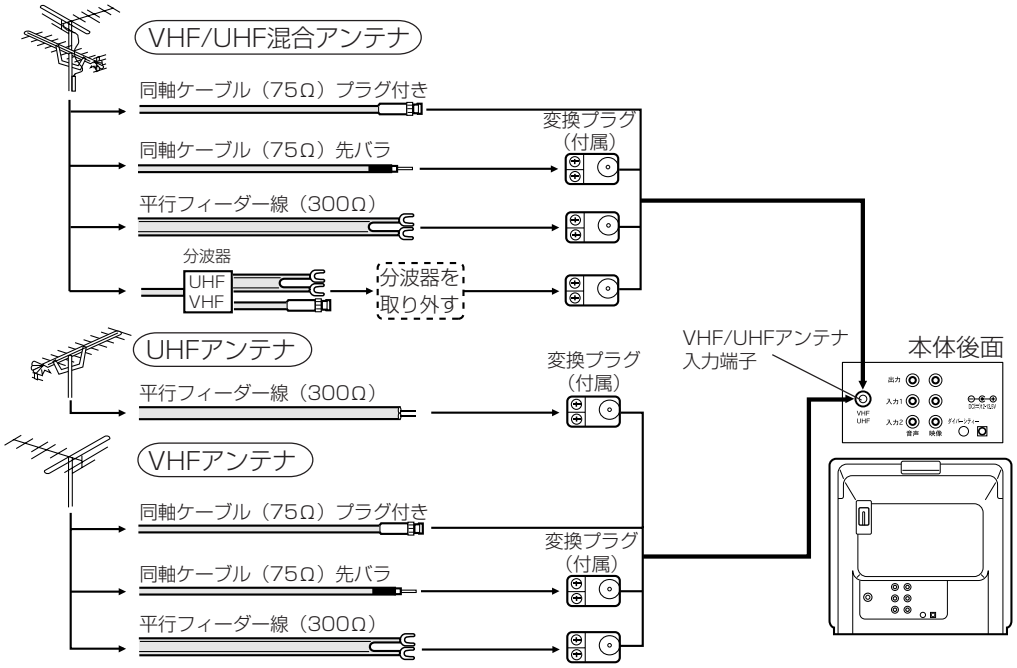
**DC24V車には使用できません。**
DC24V車は、バス、大型トラック、一部の輸入車等で採用されています。

DC24V車でご使用の際は市販品のDC/DCコンバーターをお買い求め下さい。



## ご家庭でご使用になる場合

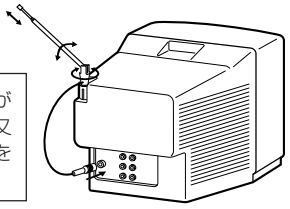
ご使用になるアンテナ線の種類により、接続の方法が異なります。アンテナ線の種類により付属の変換プラグを取り付け本機と接続します。




●フィーダー線付変換プラグなどが、すでにケーブルに付いている場合は、プラグを根元から取り外し、付属の変換プラグを取り付けるか、販売店にご相談ください。

### ロッドアンテナをご使用の場合

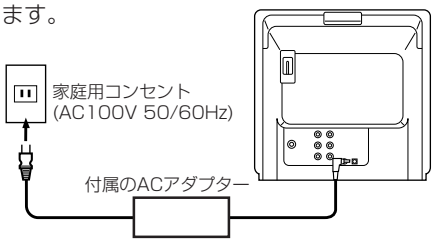
VHF/UHF共用のアンテナです。はじめに下図のように接続します。アンテナを伸ばし、受信状態が最も良くなるように方向、長さ、角度を調整してください。



ご注意
ロッドアンテナで受信状態が悪いときは、外部アンテナ又はダイバーシティアンテナをご使用ください。

### 家庭用電源を使用する場合 AC100V (50/60Hz)

付属のACアダプターを図のように家庭用コンセントと本機のDC IN端子(DC IN 12V)に正しく接続します。

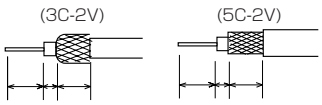



ご注意
付属のACアダプター以外はご使用にならないでください。

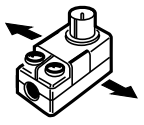
## ■変換プラグの取り付けかた

**・同軸ケーブルの場合**

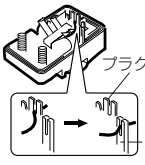
❶加工します。



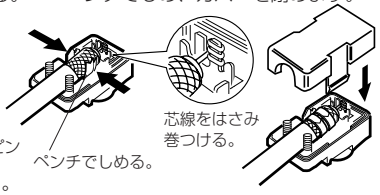

❷カバーをはずします。



❸リード線をプラグピンからダミーピンに差し換える。

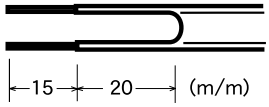



❹同軸ケーブルを取り付けます。ペンチでしめ、カバーを閉めます。

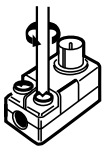



**・平行フィーダーの場合**

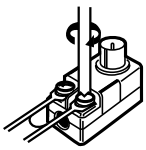
❶加工します。




❷ネジをゆるめます。



❸しっかり締め付けます。



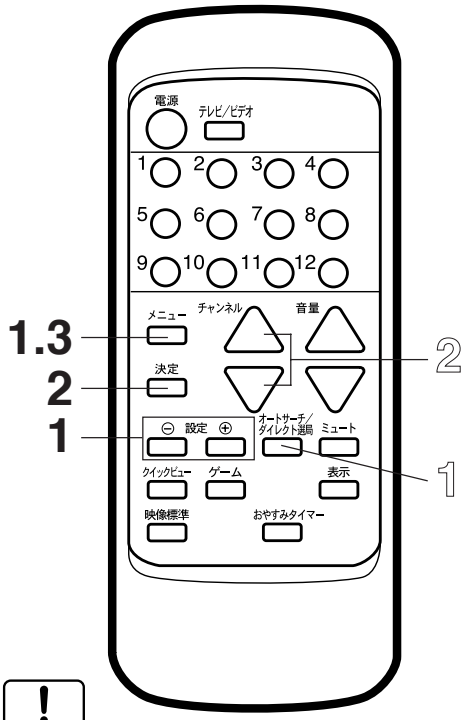
# チャンネルの合わせかた

**⚠警告**

自動車の運転中に運転者はチャンネル切り換え、音量調節等の操作をしないでください。必ず安全な場所に車を停車させてから操作してください。交通事故の原因となります。

チャンネル合わせのしかたには、
オートチャンネルメモリー、オートサーチ、
マニュアルサーチの３種類があります。
用途に合わせてお使いください。

- **オートチャンネルメモリー**
  受信状態の良いチャンネルを自動的に受信し記憶できます。
- **オートサーチ**
  車で移動中電波が届かなくなった場合、その地域の放送を受信したいとき使用します。
- **マニュアルサーチ**
  映像の映り具合や、番組の内容を見ながら選局できます。



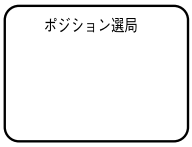

**ご注意**

- サーチ選局のときは、ダイレクトチャンネルボタン及び「チャンネル合わせ」、「オートCHメモリー」を選ぶことができません。オートサーチ／ダイレクト選局ボタンを押して、画面に「ポジション選局」を表示させます。
- 「外部1」「外部2」「ゲーム」画面のときはチャンネルを合わせることができません。テレビ／ビデオボタンを押してテレビ画面にしてください。

**準備**
- アンテナ線、電源コードを正しく接続します。
- 電源ボタンを押して電源を入れます。

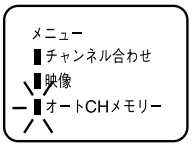
## オートチャンネルメモリーのしかた

**オートサーチ／ダイレクト選局ボタン**を押して、画面に”ポジション選局”を表示させます。




**1** **1 メニューボタン**を押す。
メニュー画面が表示されます。

**2 設定 ⊕/⊖ ボタン**で
”オートCHメモリー”を選ぶ。




**2** **決定ボタン**を押す。
画面に"オートCHメモリー中"が表示されオートチャンネルメモリーが開始されます。




- 実CH1～CH62を順番にサーチし受信状態の良いチャンネルを1-12のポジションに記憶します。
- オートチャンネルメモリーが終わると、メニュー画面に戻ります。

**3** **メニューボタン**を押す。
ダイレクトチャンネルボタン（1-12）を押して放送が受信されているか確認して下さい。

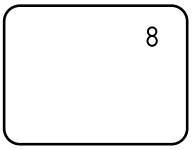
## オートサーチのしかた

**1** **オートサーチ／ダイレクト選局ボタン**
を押して、画面に"サーチ選局"を表示させます。



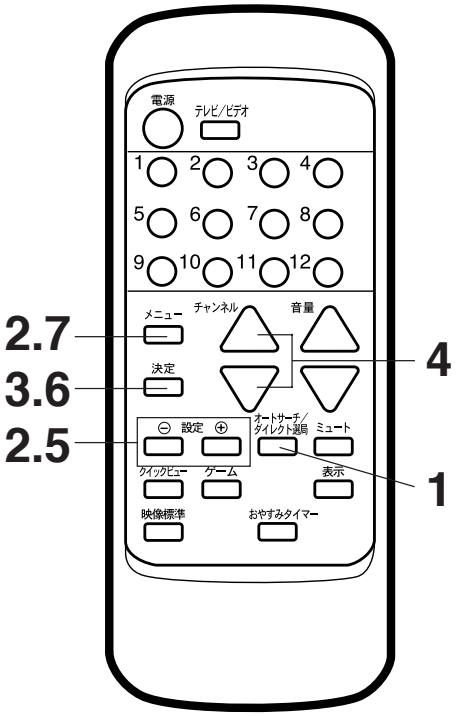

**2** **チャンネル▲/▼ボタン**
を押してご希望のチャンネルを選ぶ。

チャンネル▲/▼ボタンを押すと、オートサーチ機能により、受信状態のよいところで自動的に止まります。お好みのテレビ放送が映るまで、チャンネル▲/▼ボタンを押し、テレビ放送を選びます。



工場出荷時は、VHF放送(1-12チャンネル)が映るようにセットされています。
次のような場合は、受信チャンネルを合わせ直してください。

- VHF 放送 1-12 チャンネルに受信可能なチャンネルがなかったり、少ないとき
- 受信チャンネルを変更したいときや、チャンネルの順番を入れ変えたいとき
- UHF 放送(13-62 チャンネル)を記憶させるとき




**チャンネル表示を変更したいとき**

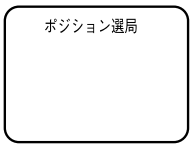
操作５のあとに、**表示ボタン**を押すごとに"►"(カーソル)が左側の「チャンネルポジション番号」と右側の「チャンネル番号」の位置に交互に移動します。画面に表示しておきたいチャンネルの方に"►"を移動します。

メモ

- 車の移動により、受信しているチャンネルの受信電波が弱くなったりすると、画面が乱れ音声がでなくなります。再度オートサーチで選局しなおし、その地域の放送を受信してください。
- 12局以上 受信可能なチャンネルがある場合は、電源の強い放送局を優先し、記憶させてください。
  12 局以上は記憶できません。

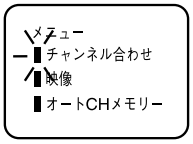
## マニュアルサーチのしかた

**1** **オートサーチ／ダイレクト選局ボタン**を押して、画面に"ポジション選局"を表示させます。

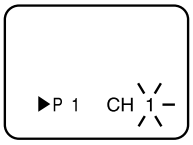



**2** **1 メニューボタン**を押す。
メニュー画面が表示されます。

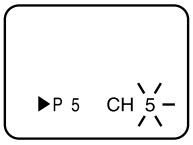
**2 設定 ⊕/⊖ ボタン**で"チャンネル合わせ"を選ぶ。




**3** **決定ボタン**を押す。
受信チャンネル設定画面が現われます。

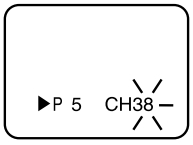



**4** **チャンネル▲/▼ボタン**で、変えたいチャンネルポジション番号を選ぶ。



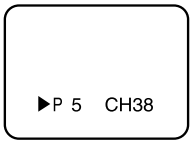

**5** **設定 ⊕/⊖ ボタン**を押して選局する。

受信状態の良い放送を選ぶと、自動的に止まります。止まったチャンネルが受信したいチャンネルと違う場合は、設定 ⊕/⊖ ボタンをもう一度押し、受信したい放送が映るまで選びます。




**6** **決定ボタン**を押す。
チャンネル番号が点灯して設定完了です。

引続き、他のチャンネルを記憶させたいときは、4～6の操作を繰り返してください。




**7** **メニューボタン**を２回押して、受信チャンネル設定画面を消します。

- チャンネル▲/▼ボタンを押して、選局したチャンネルが正しく受信されているか確認してください。
- 記憶させたチャンネルは、電源を切っても保持されます。

# テレビを見る

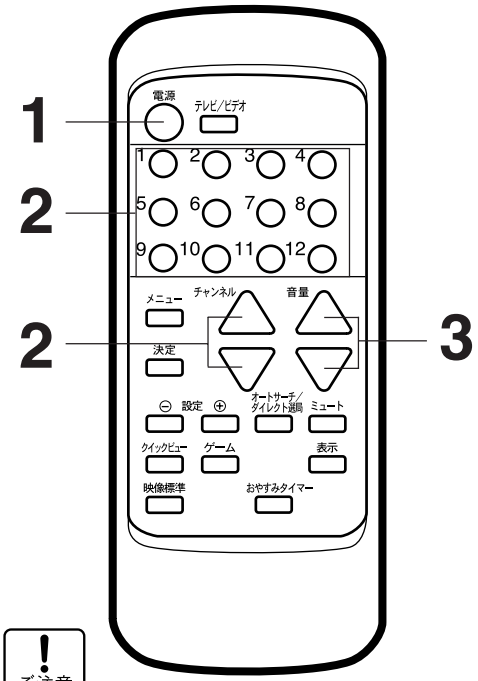
準備ができたらすぐにテレビを見ることができます。リモコンで離れたところから操作できます。

**⚠ 警告**

**運転中はテレビ、ビデオを見ないで！**
運転者がテレビやビデオを見るときは、かならず安全な場所に車を停車させてください。**交通事故の原因**となります。

**運転中は本機を操作しないで！**
自動車の運転中に運転者はチャンネルを切り換え、音量調節等の操作をしないでください。**交通事故の原因**となります。

エンジンを止めたままテレビを見ないでください。バッテリーが上がり、エンジンがかからなくなります。




**ご注意**

- イヤホンでお聞きになるときは、大音量で長時間、聞きすぎると聴力に悪い影響を与えることがあります。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましょう。

**メモ**

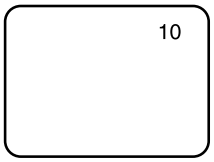
- 電源を入れても放送が映らないときは外部入力またはゲーム画面になっています。テレビ／ゲーム切換ボタンを押してテレビモードにします。
- テレビ放送が終了したあと、電源を入れたままにしておいても、約15分で電源が自動的に切れます。
- ダイレクトチャンネルボタンが操作できないときは、「サーチ選局」になっています。オートサーチ／ダイレクト選局ボタンを押して、「ポジション選局」を選んでください。
- 車でご使用中に現在選局している放送が届きにくくなった場合は12ページのオートサーチ選局方法でその地域の放送局のチャンネルにあわせてください。

## 1 電源ボタンで電源を入れる。

電源ランプが点灯し、前に見ていたチャンネルが映ります。押すごとに電源を入／切できます。

## 2 ダイレクトチャンネルボタン(1-12)で

チャンネルを選ぶ。
画面右上に選んだチャンネルが表示されます。



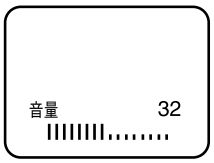

- 受信チャンネルを合わせたあとでなければ、チャンネルは選べません。(P12～13参照)

**チャンネル▲/▼ボタン**でも選べます。
押すごとに、チャンネルが設定されている順に１つずつ変わります。押し続けると連続して変わります。




## 3 音量▲/▼ボタンで

音量を調節する。
音量が数字と▮▮▮▮..... (バー)で画面に表示されます。



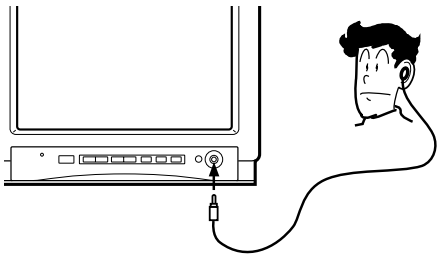

**音量**

▲↑音量が大きくなる。

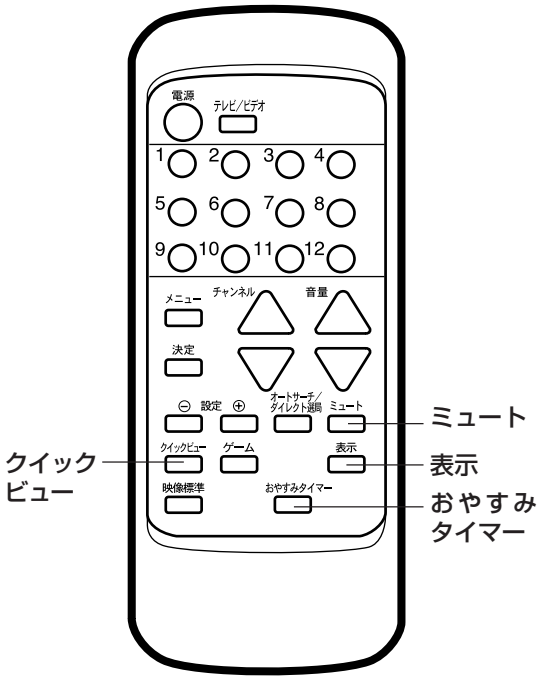
▼↓音量が小さくなる。

### イヤホンでお聞きになるとき

別売のイヤホンをイヤホン端子に差し込みますと、スピーカーの音が消え、イヤホンで聞くことができます。



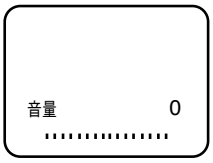
ヘッドホンを差し込みますと、音声は両方(右、左)から出ますが、音声はモノラルです。




## 音だけを消したいとき

**ミュートボタン**を押します。

もう一度押すともとの音量にもどります。
音量ボタンを押してももどります。




音量が“0”になります。

こんなときに便利です。

- 電話がかかってきたとき
- 来客のとき

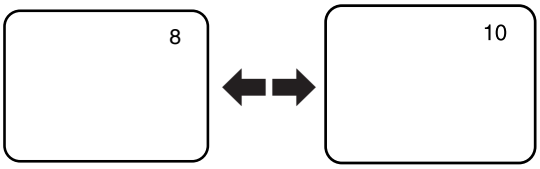



## もう一度直前に見ていた番組を見たいとき

**クイックビューボタン**を押します。

ボタン一押しで直前に見ているチャンネルに切り替えられます。
もう一度押すと元のチャンネルに戻ります。

- サーチ選局の場合は動作しません。

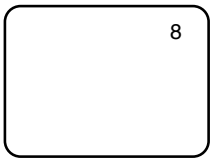



## チャンネル番号を画面に表示しておきたいとき

**表示ボタン**を押します。

もう一度押すとチャンネル番号が小さく表示されます。もう一度押すと表示は消えます。

- 外部１入力画面のとき「外部１」、外部２入力画面のとき「外部２」が表示されます。
- ゲーム入力画面のとき「ゲーム」が表示されます。

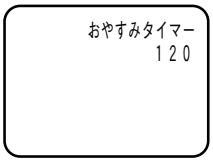



## テレビを見ながらおやすみになりたいとき

おやすみタイマーを設定しておくと、設定した時間になると自動的に電源を切ることができます。

**おやすみタイマーボタン**を押します。

押すごとに120→110→・・・・・
20→10→0の順で電源を切る時間を表示します。
何分後に消すかを選びます。
約４秒後に表示は消えます。



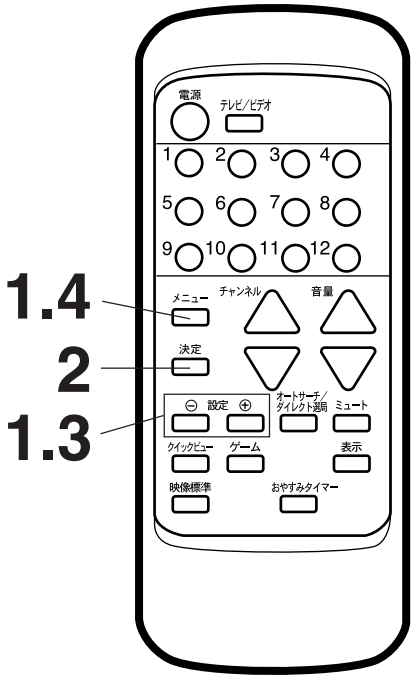

**おやすみタイマーを取り消すには**
おやすみタイマーボタンをくり返し押して「おやすみタイマー０」を選びます。

**残りの時間を確かめるには**
おやすみタイマーボタンを押します。
テレビが消えるまでの残りの時間が表示されます。

**時間を変えるには**
おやすみタイマーボタンをくり返し押して時間を変えます。

# 映像調整のしかた

工場出荷時は、標準のカラー映像（映像標準）に調整しています。ふだんは調整する必要はありません。お部屋の明るさやご覧になる番組に合わせてお好みの映像に調整できます。

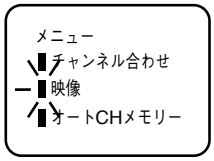



**たとえば、**明るさを調整する場合

## 1

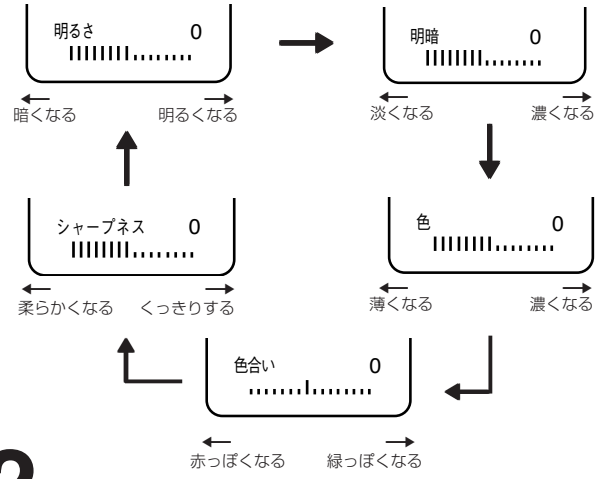
**1 メニューボタン**を押す。
メニュー画面が表示されます。

**2 設定 ⊕/⊖ ボタン**で
映像を選ぶ。




## 2

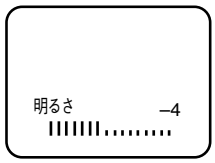
**決定ボタン**を押す。
映像調整画面が表示されます。
決定ボタンを押すごとに下図のように画面が変わります。




## 3

**設定 ⊕/⊖ ボタン**で
調整したい項目(例では明るさ)を選びお好みの映像に調整します。

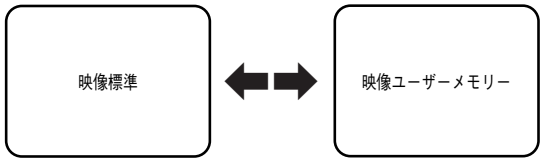
- 他の映像を調整するときは、2、3の操作を繰り返しおこないます。
- お好み映像に調整された映像は「映像ユーザーメモリー」として記憶されます。




## 4

調整画面が消えるまで、
**メニューボタン**を押す。

**映像標準ボタン**を押すごとに
「映像標準」「映像ユーザーメモリー」
に画面を切り換えることができます。
ご希望の画面で見ることができます。




メモ

- 調整バーが表示されていないときは、映像は調整できません。調整バーは、約60秒間表示されます。映像調整バーが表示されている間に調整してください。

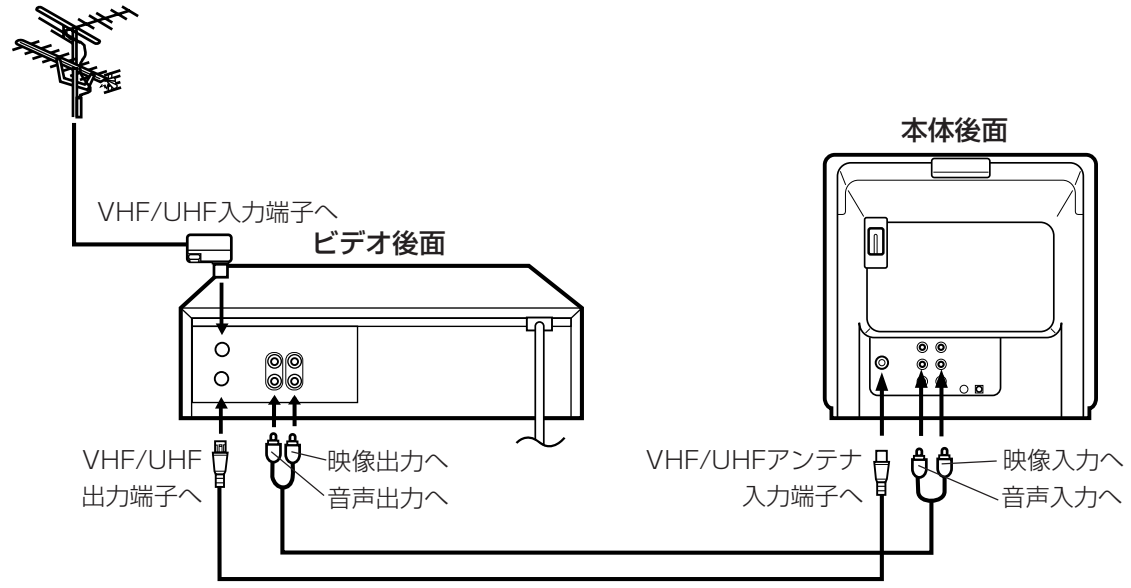
# 他の機器とつないで楽しむ

本体の後面にはビデオやゲーム機が接続できるように、音声／映像入力端子が付いています。

## ビデオとつないで録画モニター・再生映像をお楽しみになりたいとき

お手持ちのビデオでテレビ番組をモニターしながら録画したり、再生して楽しむときのつなぎ方です。
リモコンのテレビ／ビデオボタンを押して画面に「外部1」「外部2」を表示します。

接続する機器の接続や使用方法の詳細は、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

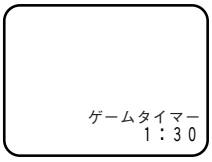



## ゲーム機とつないでお楽しみになりたいとき

テレビゲーム機を映像／音声入力端子(外部2)につなぎ、リモコンのゲームボタンを押して、画面に「ゲーム」を表示します。目にやさしい画面でゲームを楽しむことができます。

**ゲームタイマーについて**

ゲームモードにセットすると、ゲーム開始1時間後から、30分単位で最長4時間まで経過時間を約5秒間画面上に表示します。




ゲームモードに入った時点で時間のカウントを開始します。またゲームモードを切り換えるとカウントは一時停止し、再びゲームモードに入ったときからカウントは再開します。

**ご注意**

- ゲームの種類、内容によっては画面が欠ける場合があります。
- サーチ選局のときは「外部入力」「ゲーム」画面に切り換えることができません。テレビ／ビデオボタンを押して画面に「外部1」「外部2」または「ゲーム」を表示させてください。

**メモ**

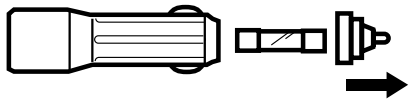
- ゲームを長時間続けていると目に悪い影響を与えることがあります。ゲームタイマーを見て、目をときどき休めるようにしましょう。

# 故障かな？と思ったら

次のような現象は故障でないことがありますので、修理サービスをお申し付けになる前に次のことをお調べください。

| 症　状 | 主　な　原　因 | チ　ェ　ッ　ク　項　目 | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 電源が入らない。 | ①ＡＣアダプターコードが抜けている。 | ①ACアダプターコードを正しく接続してください。 | 11 |
| | ②カーバッテリーコードが抜けている。 | ②カーバッテリーコードを正しく接続してください。 | 10 |
| | ③カーバッテリーコードのヒューズが切れている。 | ③ヒューズを交換してください(下記参照)。 | 18 |
| | ④車が24V車である。 | ④DC24V車でご使用になる場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 | 10 |
| 電源が入っているのに操作ができない。 | ①各種安全装置が働いている。 | ①電源コード(カーバッテリーコード)を一度コンセント(シガレットライターソケット)から抜き、あらためてコンセントに差し込み、電源を入れてください。 | － |
| テレビ映像が映らない。 | ①アンテナ線がはずれている。 | ①アンテナ線を正しく接続する。 | 11 |
| | ②電波が届かなくなった。 | ②オートサーチ／ダイレクト選局ボタンを押して"サーチ選局"を選びその地域の放送を受信してください。 | 12 |
| 画像や色あいが悪い。 | ①「色」「色合い」の調整がずれている。 | ①「色」「色合い」を調整してください。または「映像標準」にする。 | 16 |
| 画像が二重・三重になる。 | ①アンテナの向きがずれている。 | ①アンテナの向きを調整してください。 | － |
| | ②大きな建物や山などからの反射電波の影響を受けている。 | ②指向性のよいアンテナに変えてみてください。 | － |
| 雪が降ったような画面になる。 | ①アンテナの向きがずれている。 | ①アンテナの向きを電波の方向に合わせてください。 | － |
| | ②アンテナ線がはずれている。 | ②アンテナ線を正しく接続する。 | 11 |
| | ③アンテナが古くなり、性能が悪くなっている。 | ③新しいアンテナと交換してください。 | － |
| 画面に斑点ができる。 | ①自動車・電車・ネオン・高圧線などから妨害電波を受けている。 | ①アンテナをそれぞれ原因となっているもとから、離したところに立て直してください。 | － |
| 画面にしま模様ができる。 | ①他のテレビや、パソコン・ビデオ・オーディオ機器などから妨害を受けている。 | ①妨害を受けているものから離してください。 | － |
| | | ②アンテナの位置や向きを変える。 | |
| テレビの映像は出るが、音声がでない。 | ①音量が最小になっている。 | ①音量▲/▼ボタンを押す。 | 14 |
| | ②イヤホーンが差し込まれたままになっている。 | ②イヤホーンを抜いてください。 | 14 |
| | ③リモコンのミュートボタンを押している。 | ③リモコンのミュートボタンを押して、ミュート状態を解除してください。 | 15 |
| 音声は出るが画像がでない。 | ①「明暗」「明るさ」の調整が悪い。 | ①「明暗」「明るさ」を調整する。または映像標準にする。 | 16 |
| リモコン操作ができない。 | ①電池が消耗している。 | ①２本とも新しいものと交換する。 | 9 |
| | ②電池の⊕⊖が逆になっている。 | ②⊕⊖を正しく入れてください。 | 9 |
| | ③リモコンが本体の受光部に向いていない。 | ③リモコンを正しく向けてお使いください。 | 9 |

## カーバッテリーコードのヒューズ交換



カーバッテリーコードのヒューズが切れた場合は、
シガレットライター用のプラグの先端部ねじをゆるめて、
中のヒューズを新しいものと交換してください。
（ヒューズは8A-250Vをご使用下さい。）

以上、点検して直らない場合には、お買い求めの販売店または当社サービスセンターまでご相談ください。

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズが入った場合などに誤動作を起こすことがあります。本機が正常に操作できなくなった場合は、一度電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、１分後にあらためてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。

## 仕　様

| | | |
|---|---|---|
| 電源 | | AC100V(50/60Hz)…付属ACアダプター使用 |
| | | DC12~13.5V(付属カーバッテリーコード使用) |
| 外形寸法 | | 高22.4×幅23.2×奥行28.9(cm) |
| 質量 | | 約5.0kg |
| 消費電力 | | 40W(ACアダプター使用時)/35W(DC12V) |
| 待機時消費電力 | | 3.5W(ACアダプター使用時)/1W(DC12V) |
| 許容動作温度 | | +5℃～+40℃ |
| 許容周囲温度 | | -20℃～+60℃ |
| 許容相対湿度 | | 80%以下 |
| 画面寸法(cm) | | 10型 (幅19.3X高さ14.5X対角22.9) |
| 受信チャンネル | | VHF1～12/UHF13～62チャンネル |
| 受信方式 | | NTSC方式 |
| スピーカー | | 77mm 丸型　8Ω |
| 端子 | 映像入力端子 | 1.0Vp-p75Ω |
| | 映像出力端子 | 1.0Vp-p75Ω |
| | 音声入力端子 | 300mVrms　50kΩ |
| | 音声出力端子 | 300mVrms　1kΩ |
| | イヤホンジャック | 3.5Φmmジャック |
| | 外部電源入力 | DC12V |
| | 外部アンテナ入力 | U/V混合F型コネクター 75Ω |
| | ダイバーシティ出力 | 1.0Vp-p75Ω |
| リモコン | 電源 | DC3V(単4乾電池×2) |
| | リモコン操作距離 | 5m以内 |
| | 質量 | 約58g |
| 付属品 | カーバッテリーコード | (約3m　DC12V車専用[センタープラス] ＊24V車ではご使用になれません。)×1 |
| | リモコン×1、変換プラグ×1、単4乾電池×2、ロッドアンテナ×1<br>カーアンテナ用変換アダプター×1、ACアダプター×1 | |

テレビの型は画面寸法を表すものではなく、ブラウン管の外径対角寸法を基準とした大きさの目安です。
外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

このテレビをご使用できるのは日本国内のみで、外国では使用できません。
This Television set can not be used in foreign country as designed for Japan.

## アフターサービスについて

**■保証書**（別に添付してあります。）
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入を確かめて、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みの後、大切に保管してください。製造番号は品質管理上重要なものです。保証書と製品本体後面の製造番号をお確かめください。

**■保証期間はご購入日から１年間です。**

**■修理サービスについて**
この取扱説明書の“故障かな？と思ったら”に従って調べていただき、直らないときには、必ず電源プラグを抜いてから、後の処理をしてください。

- 保証期間中は保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきます。(ただし、14型以下は持ち込み修理とさせていただきます。)
- 保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店へご依頼ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

**修理を依頼されるときにご連絡いただきたい内容**

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名・品番・お買い上げ日・お買い上げの販売店名
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

**■補修用性能部品の最低保有期間**
本機の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は製造打ち切り後8年間です。

**■アフターサービス等について、おわかりにならないとき**
アフターサービスのお問い合わせは、お買い上げの販売店、またはドウシシャサービスセンター（裏表紙に記載）窓口へお問い合わせください。

家電品
愛情点検明るい暮らし

**長年ご使用のテレビの点検を！**

| | |
|---|---|
| **こんな症状はありませんか** | ・電源コードやプラグが異常に熱い<br>・煙が出たり、異常な臭いや音がする<br>・水や異物が入った<br>・音は出るが映像がでない<br>・その他の異常や故障がある |

上記のような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ずお買い上げの販売店に点検(有償)をご相談ください。

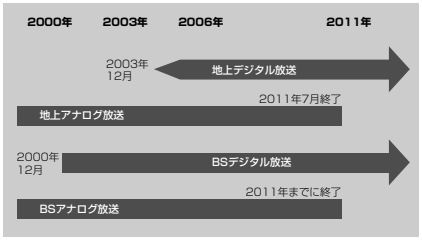
修理を依頼される前に18ページの「故障かな？と思ったら」をもう一度お読みください。

**ORION** 製品についてのアフターサービスは、お買い求めの販売店または、下記のサービスセンターにご相談ください。

## ※アナログ放送からデジタル放送への移行について※

### デジタル放送への移行スケジュール

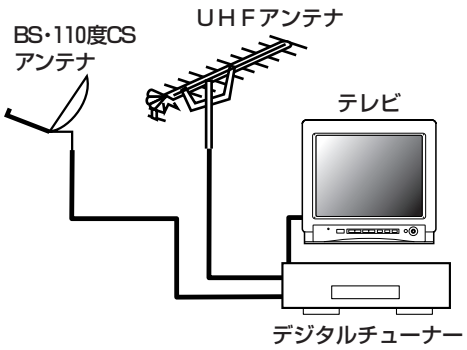
地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の施策として決定されています。




### アナログ放送受信用のテレビでデジタル放送をご覧になるには

市販のデジタルチューナーを接続することによりデジタル放送をご覧頂けます。ただし、受信する画質や縦横比(アスペクト比)はテレビの種類により異なります。なお、受信には、デジタル放送に対応したアンテナシステムが必要です。また、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル共用タイプのチューナーであれば、1台でそれぞれの放送をご覧頂けます。

本機では、地上デジタル放送を受信できません。




### 廃棄時にご注意願います

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ（ブラウン管式）を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。


DOSHISHA CORPORATION

発売元 株式会社ドウシシャ

ドウシシャ　サービスセンター
〒556-0023　大阪市浪速区稲荷 1-6
☎(06)6568-8776
FAX(06)6568-8786



*J3I50201E*

'04/08 U

Printed in Thailand